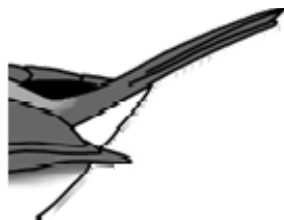




# 森と水の源流館 だより

如月 2009年2月 vol.74

電話) 52-0888 fax) 52-0388 (水曜休館)



<川上村の生き物クイズ>

春告鳥ともいいます。ちなみに梅は春告草。よく一緒に描かれています。

種類がわかった方は森と水の源流館までお越しください。正解者先着5名さまに粗品進呈します。



## 「天明の家」に展示を追加しました♪



森と水の源流館内の「天明の家」コーナーには、川上村の昔の道具を展示しています。

開館以来多くの方から昔の道具をお寄せ頂いたりしています。今回、樽丸たるまると筏いかだ（フジヅル・

地下足袋なわ・シュ口の縄など）の資料について、わかりやすく写真と解説を追加しました。これからは解説などを追加し、より分かりやすい展示を目指していきたいと思ひます。



寄贈された石うすも大切に展示



かつての酒樽づくりの様子（上多古）、現代の樽丸作りの写真、樽丸の実物も追加しました。



大正時代の筏流し（吉野町上市）と筏に使うツルの展示

### まだ間に合う！プログラム案内

- 3/7(日) 吉野川紀の川しらべ隊「蜻蛉の滝コケマップづくり」
- 時間:10:00~16:00(現地集合・解散)
- 定員:20人(※要申し込み・先着順) 対象:小学生~
- 参加費:一般1000円、源流人会会員500円(資料代・保険代含)

★ボランティアスタッフも募集しています。  
特別な技術や知識はいりません。いっしょに楽しみましょう。  
詳細は森と水の源流館までお気軽にお問い合わせください。

## 2/1 もりみず探険隊「御船の滝水瀑ツアー」

2月1日(日)に、恒例の水瀑ツアーを行いました。残念ながら、御船の滝は前日までの陽気や雨のため、水瀑にはなりませんでしたが、雨が多かったため、水量の多い「猛爆」となって、39人の参加者を迎えてくれました。



滝を見た後は井氷鹿の ↑冬には珍しい水量豊富な御船の滝

里もりもり館でだんご汁やシカ肉、アマゴなど川上村の山の幸をバーベキューで存分に楽しみ、最後は景品のかかったビンゴゲームで楽しみました。参加者からは「今年凍っていなかったのも、また来年もチャレンジしよう！」とうれしい感想もありました。当日は村内外から6名のボランティアスタッフのみなさんにもお手伝いいただき大変感謝しています。記して御礼申し上げます。



↑道中は自然や歴史、鉱物などスタッフとボランティアさんで色々なお話しをしながら歩きました。



↑井光もりもり館では塩谷さんはじめ皆さまにおいしい山の幸をご準備いただきました。



## 2/5(木) 川上小学校3年生来館



川上小学校3年生の児童6人が来館してくれました。天明の家の前で辻谷館長に話を聞いたり、質問したり、昔の暮らしについての勉強です。川上村の様子や生活についてなど、今でも変わらないもの、今では変わってしまったもの、ノートも時間もまだまだ足りない！最後に実際に道具を使ってみようということで、2日前が節分だったこともあり、煎った大豆を石臼でひいてきな粉にしました。香ばしいきな粉はおいしかったかな？

## ★今月のコケ★ 木村が川上村のコケを紹介します。(連載第29回)

### エビゴケ

日本ではエビのしっぽに見立ててこの名前がありますが、欧米ではソード・モス、つまり剣の形に見立てています。

日本ではしばしば火山地帯に見られます。川上村でも、火山灰を含む地層上に現れることがあります。

世界で1科1属2種が知られるのみの非常に変わったコケで、世界的には氷河期に氷河でけずられたところ以南に分布することから、氷河期前からの生き残りと考えられています。

川上村の生育地ではオス、あるいはメスの個体しか見つからないことが多く、少なくとも氷河期が終わった約1万年前からクローンのみで命をつないだ生き残りの可能性が高いと思われます。

